



高知県の保護者とともに特に育みたい資質・能力の育成に向けて

子どもたちが将来社会の一員として生き抜いていくためには、親や身近な大人に愛されて育つことが必要です。乳幼児期のこの大切な時期に、保護者とともに特に以下の5つの資質・能力を育てていきましょう。

1 愛着の形成

Point !

最も身近な大人が子どもの発する欲求（サイン）に応えていく。

2 人に対する 基本的信頼感の獲得

Point !

最も身近な大人から無条件に愛されること・大切にされることを継続的に行う。

3 十分な自己発揮と 他者の受容による 自己肯定感の獲得

Point !

子どものありのままの姿をかけがえない存在として受け止め、認めていく。

4 基本的な生活習慣の形成

Point !

日常の基本的な生活習慣に興味・関心に向け、自分でやろうとする子どもの思いやペースを尊重した丁寧な関わりをする。

5 道徳性や規範意識、社会性の芽生えと なる遊びなどを通じた体験活動の充実

Point !

子ども同士の関わり合いのある遊びなど、体験活動を充実させる。子どもの気持ちを受け止め、相手の気持ちに気付かせたり、分からなければ一緒に考えたりするといった関わりを積み重ねていく。

子どもに十分に育っていないと思われることを発達の課題として捉え、そこに焦点化したよりよい支援を考えていきましょう。

